

令和5年11月12日（日）
土居文化会館

「えひめ教育の日」推進大会並びに推進フェスティバルが盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

推進会議の皆様方には、日頃より、「えひめ教育の日」の普及・定着はもとより、本県教育の振興に格別の御尽力を賜り、厚くお礼を申し上げますとともに、本大会を共催いただいております一般社団法人「えひめ若年人材育成推進機構」の皆様、そして開催地の四国中央市教育委員会並びに学校関係者の皆様にも深く感謝申し上げます。

さて、本格的な人口減少時代を迎える中、デジタル技術の飛躍的な発展、グローバル化の進展などにより、私たちを取り巻く環境やライフスタイルは、急速かつ大きく変化しており、こうした将来を予測することが難しい時代においては、不測の事態に動じることなく、自らの発想と力で困難を乗り越え、社会の良き創り手として地域に貢献できるたくましい人材の育成が重要であり、教育の果たす役割は、今後益々重要性を増すものと考えています。

このため、県では、教育の振興を通じ、優れた人格と能力を兼ね備え、より良い社会づくりに貢献できる若者を輩出することはもとより、その教育力の高さをもって、全国から評価され選ばれるような「愛顔あふれる『教育立県えひめ』」の実現を目指して、本年3月に「第3期愛媛県教育振興に関する大綱」を策定しました。

その中で「未来を切り拓くたくましい子どもたちの育成」を振興方針の第一に掲げ、児童生徒の学力の向上とともに、豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進、地域を担う人材の育成などに取り組んでおりますが、こうした取組みを効果的に推進するためには、学校、家庭、地域、企業など、多様な主体が連携・協働して、子どもたちが地域に愛着を持って地域社会の未来を担う若者に成長できるよう、社会総がかりで支援することが不可欠であり、本日御参会の皆様方のお力添えをいただきながら、学びの場の確保や家庭教育支援の充実、企業や大学等と連携した多彩な教育の展開など、地域の教育力の一層の向上に努めてまいります。

また、同じく本年3月、「生徒にとってよりよい教育環境の実現」を第一義に、県立高校等が、社会を支える人材の育成拠点としての役割を果たすことができるよう、地域の実情を踏まえ、10年後の未来を見据えた「愛媛県県立学校振興計画」を策定いたしました。現在、準備委員会を設置し、学校の教育方針や教育課程、学校名など実務的事項の協議のほか、カリキュラム研究や学科横断的学習に適した教材開発、大学等と連携した進路指導の検討を進めており、引き続き、地域に愛され生徒に選ばれる学校づくりに全力で取り組んでまいります。

大きな社会変革期にあって、子どもたちが、知・徳・体のバランスがとれ、自ら考え、判断し、行動できるたくましい大人へと成長するためには、皆様方の御理解と御協力が不可欠ですので、今後とも、これからの愛媛県を支える子どもたちへの変わらぬ御支援・御協力をお願い申し上げます。

終わりに、本日の推進大会・推進フェスティバルが実り多いものとなり、県民一人ひとりが教育について考え、行動する契機となりますことを強く期待いたしますとともに、推進会議のますますの御発展と、御出席の皆様方の御健勝・御多幸を心から祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。